

16) 産地ブランド発信事業支援

ドームやきものワールド(ナゴヤドーム)出展支援

寺崎 信、江口佳孝、関戸正信

産地ブランド発信事業として肥前陶磁器商工協同組合において、「ドームやきものワールド」(ナゴヤドーム)、「ホテルレストランショー」(東京ビッグサイト)、「テーブルウェアフェスティバル」(東京ドーム)へ出展し、産地研究会等の取り組みなどで等求評活動を行った。この中で、「ドームやきものワールド」出展は、実行委員会が組織され当センターに試作の依頼があり支援を行った。

1.主催者催事への支援

21年度「ドームやきものワールド」は、主催者テーマを「絆」として、有田焼と書のコラボレーションを主催事とした。

産地としては「有田のあかり」を出展テーマの一つとして取り組むため、シンボリックな灯りの演出ができるアイテムの制作を依頼され、当センター研究テーマの中で構築したタケノコをモチーフとした照明具を提供した。書は、書家で名古屋地区タレントの矢野きよ実さんが担当した。

コラボレーションの作品を図1から図2に示す。



図1 タケノコ照明具と書のコラボレーション。



図2 タケノコ照明具と書のコラボレーション。

2.産地出展実行委員会への支援

産地側の出展テーマの一つとして「有田のあかり」に取り組むにあたり、アドバイザーである Lighting designer 山本博之さんのデザインによるペンダントライトおよびスタンドライトの提案があり、出展実行委員会より当センターに製作依頼があった。

そこで、設計、型製作等試作支援を行った。

図3から図4に成果物を示す。



図3 ペンダントライト。

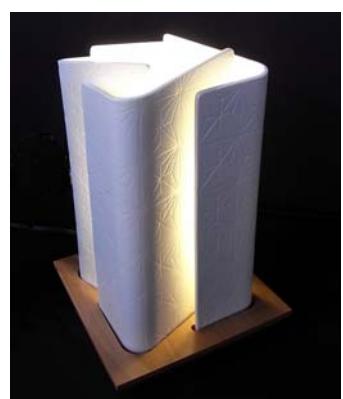


図4 スタンドライト。